

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 7 月 26 日 (2007.7.26)

【公表番号】特表 2007-501097(P2007-501097A)

【公表日】平成 19 年 1 月 25 日 (2007.1.25)

【年通号数】公開・登録公報 2007-003

【出願番号】特願 2006-533505(P2006-533505)

【国際特許分類】

A 4 7 G 27/02 (2006.01)

C 0 8 G 18/28 (2006.01)

【F I】

A 4 7 G 27/02 1 0 9

C 0 8 G 18/28

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 5 月 25 日 (2007.5.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ポリイソシアネート、活性水素含有化合物及び第一ポリオールと植物油とのポリオール反応生成物のポリウレタン反応生成物のカーペットバックングであって、ポリオール反応生成物中の未反応植物油の量が 5 0 重量% よりも少なく、そして更にカーペットバックングのタフト結合が 4 . 5 k g (A S T M D 1 3 3 5) よりも大きいカーペットバックング。

【請求項 2】

カーペットバックングのタフト結合が 5 . 0 k g (A S T M D 1 3 3 5) よりも大きい請求項 1 に記載のカーペットバックング。

【請求項 3】

カーペットバックングのタフト結合が 6 . 8 k g (A S T M D 1 3 3 5) よりも大きい請求項 2 に記載のカーペットバックング。

【請求項 4】

カーペットバックングのタフト結合が 9 . 0 k g (A S T M D 1 3 3 5) よりも大きい請求項 3 に記載のカーペットバックング。

【請求項 5】

ポリオール反応生成物が重量平均分子量が 8 0 0 よりも小さいポリオール 2 0 重量部 以下から誘導される請求項 1 に記載のカーペットバックング。

【請求項 6】

重量平均分子量が 8 0 0 よりも小さいポリオールがスクロース、グリセリン、ジプロピレングリコール及びこれらのブレンドである請求項 5 に記載のカーペットバックング。

【請求項 7】

植物油がパーム油、サフラワー油、カノラ油、大豆油、綿実油及び菜種油から選択される請求項 1 に記載のカーペットバックング。

【請求項 8】

植物油が大豆油である請求項 7 に記載のカーペットバックング。

【請求項 9】

植物油がブローされている請求項 1 に記載のカーペットバックキング。

【請求項 10】

ブローン植物油がブローンパーム油、ブローンサフラワー油、ブローンカノラ油、ブローン大豆油、ブローン綿実油及びブローン菜種油から選択される請求項 9 に記載のカーペットバックキング。

【請求項 11】

ブローン植物油がブローン大豆油である請求項 10 に記載のカーペットバックキング。

【請求項 12】

ポリイソシアネート、活性水素含有化合物及び第一ポリオールと植物油とのポリオール反応生成物のポリウレタン反応生成物を含んでなる住宅用又は商業用カーペットに使用するカーペットバックキングであって、ポリオール反応生成物が、50 重量%よりも少ない未反応植物油を含み、そして更に、ポリオール反応生成物が、重量平均分子量が 800 よりも小さいポリオール 20 重量部以下から誘導され、そして更に、カーペットバックキングのタフト結合が 4.5 kg (ASTM D1335) よりも大きいカーペットバックキング。

【請求項 13】

カーペットバックキングのタフト結合が 5.0 kg (ASTM D1335) よりも大きい請求項 12 に記載のカーペットバックキング。

【請求項 14】

カーペットバックキングのタフト結合が 6.8 kg (ASTM D1335) よりも大きい請求項 13 に記載のカーペットバックキング。

【請求項 15】

カーペットバックキングのタフト結合が 9.0 kg (ASTM D1335) よりも大きい請求項 14 に記載のカーペットバックキング。

【請求項 16】

カーペットバックキングがプレコート、ラミネート又は発泡被覆である請求項 12 に記載のカーペットバックキング。

【請求項 17】

ポリオール反応生成物中の未反応植物油の量が 34 重量%よりも少ない請求項 12 に記載のカーペットバックキング。

【請求項 18】

植物油がパーム油、サフラワー油、カノラ油、大豆油、綿実油及び菜種油から選択される請求項 12 に記載のカーペットバックキング。

【請求項 19】

植物油が大豆油である請求項 18 に記載のカーペットバックキング。

【請求項 20】

植物油がブローされている請求項 18 に記載のカーペットバックキング。

【請求項 21】

200 重量部以下の充填材を更に含む請求項 12 に記載のカーペットバックキング。

【請求項 22】

請求項 1 に記載のカーペットバックキングを含む住宅用又は商業用カーペット。

【請求項 23】

請求項 12 に記載のカーペットバックキングを含む住宅用又は商業用カーペット。